

近代現代アートギャラリー（通称：GAMeC / ガメック）

ようこそ！

ビジターガイド

所在地

近代現代アートギャラリーはカッラーラ絵画館の拡張計画に伴い、1991年に設立されました。

ここは以前聖母マリア下僕会の為の修道院であり、後に軍用地としても使用されましたが、今日新たにベルガモ市役所とクレジットベルガマスコ銀行の多大なる努力により修復されました。

ミラノのグレゴッティ事務所による都市計画プロジェクトとして整備されたこの区域は、ベルガモ市民にとって大切なくつろぎの場であるスアルディ公園と共に調和のとれた趣のある空間として親しまれています。

常設コレクション

館内の作品は、20世紀を代表するイタリア国内及び海外で活躍する芸術家の絵画・彫刻・

版画・写真・メダル・ビデオ・映像など芸術家自身または収集家及び協会から寄贈されたものであり、この町の伝統である大いなる芸術保護の功績であります。

ジャコモ・マンズ(1908年ベルガモ生・1991年アルデア/ローマ没)から寄贈された1980年代初頭のベルガモでの作品及び1900年代のヨーロッパ芸術から影響を受けた彼の彫刻の数々が、ギャラリーのオープニングにふさわしいコレクションとなりました。

作品の中心は二つの彫刻“ジュリアとミレート/1966”“恋人たち(大)/1971-1974”そして小さなブロンズ像“枢機卿”“恋人たち”“ダンスのステップ”で、さらに絵画作品の“自画像/1958”と大きく描かれた“ジュリアとミレート/1972)、そしてベルガモポポラーレ銀行より寄贈された“ピオの胸像/1950”などがあります。

また、収集家ジャンフランコ・スパヤーニ氏が寄贈した40点にのぼるイタリア及び外国人巨匠による1900年代特に前半の絵画は、コレクション展示における重要な位置を占めています。

それらはイタリア人画家ウンベルト・ボッチョーニ、ジャコモ・バッラ、フィリッポ デピシス、マッシモ・カンピーリ、マリオ・ラディーチェ、アルベルト・マニエッリ、フェリーチェ・カゾラーティ、ジョルジョ・モランディ、ジョルジョ デキリコ、アルベルト・サヴィニオ、エニオ・モルロッティ、ヴァレリオ・アダミなどです。

また、抽象画の巨匠ワシリー・カンディンスキーのオリジナル作品を筆頭にハータンク、

マッタ、ハンス・リッチャー、サザーランドなどの国際的で個性豊かな作品も見学者を楽しませていきます。

さらに2004年にジャンフランコ・ストウツキ氏より寄贈されたヨーロッパ抽象画に代表されるアタナジオ・ソルダーティ、アルベルト・マニエッリ、ルイージ・ヴェロネージなどの作品がコレクションの奥行きを深めました。

同様に、ストウツキコレクションでは様々な材料を使って初めて斬新で改革的な作品を作り上げたアンフォルメル派の巨匠アルベルト・ブッリとタンクレディ・パルメッジャーニや東洋と西洋の関係を注目する先駆けとなるアントン・ゾーラン・ミュージックそしてスペイン人ルイス・フェイトの洗練された絵画、力強い表現力をもつ材料を探求し続けた巨匠ジャン・フォーティアーなどをご覧になれます。

他にも系統的な特徴を稚拙な形で表現したヴィクター・パスモア、単純なラインで空間を創り上げたベン・ニコルソンなどの国際的画家の作品もあります。

さらに現代美術の興味を深めることとなった収集家アルマンド・マッフェイス氏から1990年代初頭に寄贈された若い世代のアーティストによる21の作品（マウリツィオ・カッテランを含む）また、同様にランフランコ・コロンボ氏による1990年代の寄贈作品（イタリア人写真家による450点の写真）また、チーザレ・ジョンソン氏とヴィットリオ・ロリオーリ氏による寄贈作品（200点のメダルと100点のメダルの型）がコレクションの新たな楽しみの可能性として加わりました。

映像展示及び会議場

当美術館ではビデオ・会議・講座・体験会・映画上映会など多岐に及ぶプログラムを予定しております。詳しい内容は当サイト内でご案内致します。

案内ガイド

当美術館では学校・ご家族・外国人の方々に約1時間の案内ガイドをご用意しております。

ご案内できる言語は、英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・日本語・アラビア語・ベルシャ語・ルーマニア語・ハンガリー語・ロシア語・チェコスロバキア語です。

案内にはご予約が必要です。

ジャコモ・マンズとピオ・マンズの期間限定展示のご予約は、月曜日から金曜日の9時から18時までに035-218041へご連絡下さい。

エドゥケーションサービス代表：ジョバンナ・ブランビッラ ラニーゼ

E-Mail : giovanna.brambilla@gamec.it

開館時間と料金

入館料金

常設展：無料

期間限定展示 大人：7ユーロ

割引：5ユーロ

6歳以下と障害者の方は無料です。

ベルガモ在住以外の外国人のグループ：80ユーロ

開館時間

常設展：10:00 – 13:00 15:00 – 19:00 月曜日休館

期間限定展：各展示会により異なります。詳しくは各サイトをご覧ください。

特別開館日

図書館

カッラーラ絵画館とガメツクの図書館は今のところVia S.Tomaso 53.に移転しています。

美術史及び美術専門雑誌など約12000冊の蔵書があります。入館は無料です。

旧図書館（ジャコモ・カッラーラ寄贈文庫）と歴史・古文書館は、館員随行の場合のみご

入館いただけます。

ご利用案内：蔵書案内及び検索、SBNによるオンライン検索、コピーサービス（有料）

図書館開館時間

火曜日—金曜日：14:30 – 18:30

土曜日：9:00 – 13:00

お問い合わせ

図書管理者：マリアエリザベッタ・マンカ

電話：035 – 235834

E-Mail：biblioteca.carrara@tiscali.it

身体障害者の方へのサービス

ガメックでは全盲・弱視・聴覚障害者や身体障害者の方へ無料の案内ガイドサービスをご用意しております。

当サービスはすべての障害者の方が常設展及び期間限定展ともにご利用いただけるように

熟考しており、スロープ・障害者用トイレ・車椅子など設置しております。

外国人の為の案内ガイド

ベルガモ在住の外国人の方でイタリア語が分からない方でも、ガメック専属外国人ガイドが無料でご案内致します。

詳しいお問い合わせは、火曜日・木曜日の10:00 – 18:00に 035-270272

までご連絡ください。

エドゥケーションサービス代表：ジョバンナ・ブランビッラ ラニーゼ

E-Mail : giovanna.brambilla@gamec.it

アクセス

バス：ベルガモ鉄道駅より 6番・ 7番・ 9番をご利用下さい。

自家用車：ベルガモスタジアムの無料駐車場をご利用下さい。

ガメックまで徒歩5分です。

(ただし土曜日の朝はマーケット会場に、日曜日は各種イベント会場となる為駐車場はご

利用になれませんので、ご了承ください。)

スタジアムからも6番・ 7番・ 9番のバスをご利用になれます。

GAMEC

Via S.Tomaso,53 24122 Bergamo

Tel : +39 – 035 – 270272 Fax : +39 – 035 – 236962

www.gamec.it

translated by

Miwa Matsuhashi

Junko Nishimori